

香芝市立鎌田小学校 令和五年一月二十五日

# 学校だより

すべての命が輝く鎌田小学校

第二十一号 校長 杉村 幸恵



鎌田マスケットキャラクター くずのつき m.m

## 大寒を過ぎて…

一年で一番寒い時を迎えています。日陰の地中には霜柱ができていたり、裏庭にある池に氷が張る日もあったりして、最も寒い時季を体感しています。

こういった自然現象は、寒さや冷たさを象徴する風物詩としてだけでなく、時には生活に支障をきたす大変な自然の猛威として向かってくることもあります。しかし子どもたちにとっては、大切な学びの素材になることもあります。

先日、一面が氷に覆われた池の周りに一年生の姿がありました。温暖化が進むこの頃にあつては、一面に張った氷を触る機会も少なくなっています。



「気を付けて、そおーっと触ってごらん。」「先生のいないところでは絶対には(池で遊んでは)いけませんよ。」と担任が話しながら、生活科の学習が進められていました。おそろおそろ氷に手を伸ばす子、興味津々で氷を触る子、大きな氷を引き上げようと友だちと相談している子。子どもたちの様子は様々ですが、実際に触れたり感じたりしながら冬の自然を体感したり、こっちの水は凍



るのに、あっちの水は凍らないのはどうしてかな?と考えたり、自分の経験から氷が張る秘密を探ったりしています。

一見、遊んでいるように見える活動にも意味があり、直接体験した活動は子どもたちの「なぜ?」を刺激する活動となり、自分で調べたい・実験したいというような関心へと推移していきます。今回のこの活動はこの先き、理科の学習に繋がっていくことでしょう。

自然環境に恵まれた鎌田小学校は、このような体験活動と学習活動をリンクさせることができる学校です。

## 冬期の登下校について

寒さが一段と厳しくなり、登下校時、ポケットに手を入れて歩く子どもたちの姿が目立つようになりました。二上山からの吹き降ろしが厳しい日もあり、ポケットから手を出して歩くように声をかけるのを躊躇してしまふ日があるのも正直なところではあります。しかし、やはりポケットに手を入れて歩くことで危険が伴うのも事実です。登校中に転んでしまい、とつさのことにポケットから手が出せずに顔を怪我してしまった事案もあります。



薄着を推奨している本校ではありますが、適切に手袋を着用するなどして安全に登下校してほしいと思います。(安全面から、耳当てやマフラー等は使用不可としています。)

## 学級懇談会開催のお知らせ

来月十日(金)と十六日(木)は、学年別に本年度最後の学習参観日を予定しています。また、それぞれの日には三年ぶりに参集型の学級懇談会を開催させていただきます。各学級委員さんにおかれましては、お世話をおかけしますがよろしく願います。



学級の子どもの様子について保護者の皆様と学級担任がお話をさせていただきます。保護者の皆様同士で情報を共有していただいたりすることのよい機会になればと思っております。少しの時間でも結構です。ぜひ誘い合って御出席ください。お待ちしております。